

防災教育の推進 ～地域とつながるボランティア～

地域

- ①学校への依頼
- ②生徒への事前説明
- ③当日の活動の対応



「こんな捨て方
しないでよー」

地域と生徒が直接関わる機会が多くなることで、
地域と生徒のつながりが強くなる

教職員

- ①希望生徒への情報提供と調整
- ②春江中ボランティアTシャツ貸出
・春江中マスコットキャラ：はるん

生徒

主体的に参加
選ぶのは生徒自身



はるんT
シャツ

【春江中学校HUB化計画】

- ・教員の働き方改革を推進するため、休日に教員が生徒を引率してボランティアをさせず、本校が起点（HUB）となり、地域、町会、小学校、関係機関と様々な場面で生徒が活躍する場を提供する
 - ⇒地域から依頼されたボランティア募集の通知を生徒に周知し、呼びかけに応じ自ら主体的に参加する生徒を集め、ボランティア主催となる地域の方が生徒に仕事内容を直接伝え、生徒と地域の人がつながり顔見知りになって、それぞれのボランティアに生徒が参加する仕組み
 - ⇒生徒が地域の方と直接つながることで顔見知りとなり、地域愛、地域貢献、地域活性化における生徒個々の意識向上を図る

【取組内容】

- ①防災教室で、自助や共助を中心に地域防災について実地体験や訓練活動
- ②中学生と地域を直接結びつけ生徒の自己有用感と自己肯定感を得る機会としてのボランティア活動

